



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月30日

上場会社名 ペガサスミシン製造株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6262 URL <https://www.pegasus.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 美馬 成望
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員管理本部長 (氏名) 吉田 泰三 (TEL) 06(6451)1351
 四半期報告書提出予定日 2020年2月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	11,511	△21.3	230	△87.8	223	△89.6	△228	—
2019年3月期第3四半期	14,620	15.9	1,889	17.6	2,155	28.5	1,767	72.0

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 △1,055百万円(—%) 2019年3月期第3四半期 1,460百万円(34.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	△9.19	—
2019年3月期第3四半期	71.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	28,941	21,305	71.4
2019年3月期	29,853	22,989	74.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 20,668百万円 2019年3月期 22,335百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
2020年3月期	—	13.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	7.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	15,360	△18.7	600	△74.0	520	△79.5	60	△97.1
								2.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期3Q	24,828,600株	2019年3月期	24,828,600株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	17,944株	2019年3月期	17,944株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期3Q	24,810,656株	2019年3月期3Q	24,810,656株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料は、2020年2月14日 (金) に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、保護主義的な通商政策の影響による中国経済の成長鈍化などにより、弱含みの状況が続いております。

日本経済は消費税増税による内需低迷や、世界経済の成長減速によって輸出関連産業の業績回復に遅れが見られるなど、先行き不透明な展開となっております。

工業用ミシンにつきましては、米中貿易摩擦の影響や中南米の政情不安等の影響により設備投資に対しては慎重な姿勢が見られ、販売は低調に推移しました。自動車部品を中心とするダイカスト部品につきましては、世界的に自動車販売に減速傾向が見られるものの、新規取引先開拓に努め、前年同期と比べて増収となりました。

このような環境のもとで、当第3四半期連結累計期間の売上高は115億11百万円（前年同四半期比21.3%減）、営業利益は2億30百万円（前年同四半期比87.8%減）、経常利益は2億23百万円（前年同四半期比89.6%減）となりました。内部利益消去に係る繰延税金資産の取崩等により親会社株主に帰属する四半期純損失は2億28百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益17億67百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（工業用ミシン）

工業用ミシンにつきましては、価格戦略機種投入と上級機種の販売を進めておりますが、売上高は95億17百万円（前年同四半期比24.9%減）、営業利益は11億29百万円（前年同四半期比59.0%減）となりました。

（ダイカスト部品）

ダイカスト部品につきましては、販路拡大に向けた販売活動を継続しており、売上高は19億94百万円（前年同四半期比2.3%増）と増収になったものの、メキシコ子会社の立ち上げ費用などが嵩み、営業損益は33百万円の損失（前年同四半期は営業利益19百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて18億63百万円減少し、192億15百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が10億2百万円、現金及び預金が6億25百万円、商品及び製品が3億80百万円それぞれ減少し、原材料及び貯蔵品が2億23百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて9億51百万円増加し、97億25百万円となりました。これは、有形固定資産が12億3百万円増加し、投資その他の資産が2億17百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて9億11百万円減少し、289億41百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて60百万円減少し、44億77百万円となりました。これは、未払法人税等が5億96百万円、支払手形及び買掛金が5億91百万円それぞれ減少し、短期借入金が10億82百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて8億32百万円増加し、31億59百万円となりました。これは、その他が4億83百万円、長期借入金が3億60百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて7億72百万円増加し、76億36百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて16億84百万円減少し、213億5百万円となりました。これは、利益剰余金が8億48百万円、為替換算調整勘定が8億18百万円それぞれ減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年10月31日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,499,444	5,874,211
受取手形及び売掛金	4,694,923	3,692,326
有価証券	—	50,110
商品及び製品	5,253,712	4,873,287
仕掛品	728,371	640,496
原材料及び貯蔵品	3,528,314	3,751,996
その他	411,207	368,748
貸倒引当金	△36,676	△35,637
流動資産合計	21,079,297	19,215,539
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,825,156	5,075,441
その他（純額）	4,713,262	3,666,718
有形固定資産合計	7,538,418	8,742,160
無形固定資産	561,706	527,110
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	45,816	52,726
その他	627,984	403,907
投資その他の資産合計	673,800	456,633
固定資産合計	8,773,925	9,725,904
資産合計	29,853,223	28,941,443
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,596,219	1,004,861
短期借入金	1,049,050	2,131,967
未払法人税等	631,798	35,506
賞与引当金	188,931	130,675
その他	1,071,435	1,174,168
流動負債合計	4,537,435	4,477,179
固定負債		
長期借入金	1,498,190	1,859,120
退職給付に係る負債	558,617	546,650
その他	269,608	753,464
固定負債合計	2,326,416	3,159,234
負債合計	6,863,852	7,636,413

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,255,553	2,255,553
資本剰余金	2,983,084	2,983,084
利益剰余金	15,996,758	15,148,386
自己株式	△5,350	△5,350
株主資本合計	21,230,045	20,381,674
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,467	15,901
為替換算調整勘定	1,091,033	272,329
退職給付に係る調整累計額	3,678	△1,379
その他の包括利益累計額合計	1,105,179	286,851
非支配株主持分	654,146	636,504
純資産合計	22,989,371	21,305,029
負債純資産合計	29,853,223	28,941,443

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	14,620,518	11,511,916
売上原価	9,108,926	7,760,819
売上総利益	5,511,591	3,751,096
販売費及び一般管理費	3,622,164	3,520,270
営業利益	1,889,426	230,826
営業外収益		
受取利息	22,679	13,365
受取配当金	31,632	4,825
為替差益	231,487	5,046
その他	26,570	27,707
営業外収益合計	312,369	50,944
営業外費用		
支払利息	42,366	47,617
その他	3,911	10,207
営業外費用合計	46,278	57,825
経常利益	2,155,517	223,945
特別利益		
固定資産売却益	41	993
特別利益合計	41	993
特別損失		
固定資産売却損	4,659	814
特別損失合計	4,659	814
税金等調整前四半期純利益	2,150,899	224,124
法人税、住民税及び事業税	515,515	186,713
法人税等調整額	△165,343	240,347
法人税等合計	350,171	427,060
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,800,728	△202,936
非支配株主に帰属する四半期純利益	33,465	25,168
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,767,262	△228,104

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	1,800,728	△202,936
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,642	5,433
為替換算調整勘定	△336,670	△852,580
退職給付に係る調整額	11,319	△5,058
その他の包括利益合計	△339,993	△852,204
四半期包括利益	1,460,734	△1,055,141
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,446,447	△1,046,433
非支配株主に係る四半期包括利益	14,286	△8,707

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。IFRS第16号の適用にあたり、当社グループは経過措置として認められている累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の有形固定資産の「その他(純額)」が404,764千円増加し、流動負債の「その他」が64,642千円及び固定負債の「その他」が344,069千円増加しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。